

豊橋浄水場再整備等事業に関する基本的な考え方への質問について

No.	項目番号	項目名	頁	行	内 容	回 答
12	1 (1)	事業の方式	5	4	レベル4への移行について、新施設の運営開始と同時にいいのか。また、契約手続きはどのように想定しているか。	豊橋浄水場の運営が最適になることを目指しています。そのため、取水施設や場外管路等のウォーターPPPレベル4への移行については、効果や課題の検証、VFM算出等の検討を加えていきます。その結果を踏まえ、具体的な手続き等をお示しする予定です。
16	1 (2)	公共施設の立地等	5	17	日影規制については、詳細に記載されているが、騒音規制については、第二種低層住宅専用地域に準拠する必要がないという理解でよいか。	現在の豊橋浄水場は、第二種低層住宅専用地域における高さ制限(10m)に不適合となっていることから日影規制について記載しています。騒音規制について準拠する必要がないことを示しているものではありません。
17	1 (2)	公共施設の立地等	5	17	施設整備にあたっては、建築基準法第48条に基づく、公聴会の開催や建築審査会への付議等の手続きは県が行う理解でよいか。	公聴会の開催及び建築審査会への付議等の手続きは基本的には事業者が行う想定です。県は事業者が行う手続きに対し必要な協力を実施します。
27	1 (2)	公共施設等の立地等	6	16	レベル3.5の期間が10年より短くてもよいか。	豊橋浄水場の運営が最適になることを目指しています。そのため、取水施設や場外管路等のウォーターPPPレベル4への移行については、効果や課題の検証、VFM算出等の検討を加えていきます。その結果を踏まえ、改めて移行時期等の詳細をお示しします。
50	1 (5)	事業範囲	11	13	レベル4への移行時期はいつか。	豊橋浄水場の運営が最適になることを目指しています。そのため、取水施設や場外管路等のウォーターPPPレベル4への移行については、効果や課題の検証、VFM算出等の検討を加えていきます。その結果を踏まえ、改めて移行時期等の詳細をお示しします。
54	1 (5)	事業範囲	11	27	任意受託事業について、「域内市町村の事業者が業務の実施について事業者と協議することができる仕組み」とあるが、水道事業者が何かしら関与されるということか。	本事業では、豊橋浄水場での革新的な技術の導入による次世代型浄水場を目指すこととしており、事業を通じて培うことのできる技術、知見を東三河地域の発展へつなげ、市町村との連携が強化されることに期待しています。現時点で具体的な業務を想定しているものではありませんが、水道事業者が何らかの業務の実施を事業者に求めた場合、協議に応じることとしています。その結果を踏まえ、任意受託事業を実施するか否かを判断していただく想定です。
58	1 (5)	事業範囲	12	—	撤去施設の軽微な修繕は、県が実施するとの理解でよいか。	撤去施設における軽微な故障時の処置及び簡易な部品の交換等は事業者にて実施していただきます。
59	1 (5)	事業範囲	12	—	場外管路・維持管理施設は、再整備後にレベル4へ移行した事を想定すると受託事業ではなく特定事業なのではないか。	豊橋浄水場の運営が最適になることを目指しています。そのため、取水施設や場外管路等のウォーターPPPレベル4への移行については、効果や課題の検証、VFM算出等の検討を加えていきます。その結果を踏まえ、事業範囲での位置づけを見直す予定です。
72	1 (7)	利用料金の収受と費用負担	13	7	「利用料金について、県と協議の上で決定した額とする」との記載から「利用料金」は競争条件にならないという理解でよいか。	競争条件については、入札公告時にお示しする予定です。
90	7 (1)	応募者等の構成	15	14	応募グループ中すべての構成企業がSPCに出資するとの理解でよいか。	お見込みのとおりです。
91	7 (2)	応募者等の参加要件	15	23	「参加表明書提出までに」とあるが、いつから満たせばよいか。	参加表明書及び参加資格確認に必要な書類の提出期限において満たすことを要件とします。
101	8	契約に関する基本的な考え方	16	34	本事業に係る契約は事業契約1本のみとの理解でよいか。	契約書案等は入札公告時にお示しする予定です。
110	別紙 (基本的な考え方)		21	—	水素技術活用は、(5)事業範囲のどの事業に位置付けられるか。また、再生エネルギーの活用について、電力使用用途によってどの事業に位置付けられるか。	水素技術活用及び再生エネルギー活用については事業範囲(特定事業、受託事業、任意事業の区分)によらず、広く提案いただくことを予定しています。
111	その他		—	—	撤去費用は300億円から320億円に含まれているか。	現在、豊橋浄水場の再整備に要する費用として想定している300億円から320億円に、撤去費用は含まれています。

○本資料は、2024年1月31日に公表した「基本的な考え方」への意見募集において、質問と受け取れる内容を抜粋したものです。実施方針(案)の内容を補足し、事業への理解が進むと判断し、回答と合わせて公表します。

○類似した内容を整理した都合上、質問については要約したものととなります。